

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 英文学専攻 (博士前期課程)

科目: 英語学 (辞書使用不可)

〔3問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

Ⅰ 以下の英文を読んで、設問に答えなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典: Philip Seangsean, *The Idea of English in Japan*, 2009, Bristol: Multilingual Matters, p. 75.

1. 下線部(1)を和訳しなさい。
2. 日本語の *apanto* という語はどのような過程を経て生じたのか、下線部(2)の記述にしたがって説明しなさい。
3. *apanto* と同様の過程を経て生じたと思われる *gairaigo* の例をひとつ挙げなさい。
4. *gairaigo* と *wasei-eigo* の違いは何か、説明しなさい。

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 英文学専攻 (博士前期課程)

科目: 英語学 (辞書使用=不可)

(3問必答, 解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。)

Ⅱ (1)~(4)の項目から自由に2つを選び、具体例を挙げて説明しなさい。

- (1) 接辞 (affix)
- (2) 略文字語 (acronym)
- (3) 会話の含意 (conversational implicature)
- (4) 発話行為 (speech act)

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 英文学専攻 (博士前期課程)

科目：英語学 (辞書使用=不可)

(3問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。)

Ⅲ 1～6から自由に4題選んで解答しなさい。

- 例文(1)での"red"のような要素は結果述語(resultative predicate)と呼ばれ、必ず直接目的語の述語にならなければならないという制約がある。しかし、(2)では直接目的語がないにもかかわらず結果述語"whiter"が使われている。何故(2)が文法的か説明しなさい。

(1) Greg painted the wall red.
 (2) Our new washing powder washes whiter!
- 例文(2-4)の容認可能性にもとづき、例文(1)の"there"の範疇を答え、その理由を述べなさい。

(1) They live there.
 (2) a. * They live very there.
 b. She repaired the car very expertly.
 c. * They live very on the border.
 (3) a. * They live there enough.
 b. She repaired the car expertly enough.
 c. * They live on the border enough.
 (4) a. They live right there.
 b. * She repaired the car right expertly.
 c. They live right on the border.
- コーパスを利用して得られる傾度データを 文法性 (grammaticality) または容認性 (acceptability) の指標と考えた場合の問題点を指摘しなさい。
- 機能語 (function words) が計量的著者判別における変数として重要とされる理由を説明しなさい。
- General American における "please" の発音の音素表記と音声表記を答えなさい。そのうえで、この単語を発音する際の音声器官の動きと呼吸の流れについて、図を用いながら説明しなさい。
- 英語のイントネーションにおける核の配置 (tonicity) と音調 (tone) の機能について、例を挙げながら論じなさい。